



スクールレポート

SCHOOL REPORT 64

学校生活の
一コマを紹介

今回は、小学校での「ペア歯みがき」と、中学校の「文化祭」の様子をご紹介します。

●学校教育課 ☎ 23局 3679

衣笠小学校『ペア歯みがき』でっこりぴかぴか 一人一人が主役となる活動

衣笠小学校では、高学年が低学年に歯みがきの仕方を教える『ペア歯みがき』を行っています。ペアになる学年は、1・6年、2・4年、3・5年です。内容は「歯ブラシの持ち方と動かし方」「学年別の歯みがきポイントの理解」「歯垢の染めだし」「一緒に歯みがき」の4つで、担任と養護教諭の指導のもと、1時間の学習として行っています。

子どもたちからは「歯のみがき方を教えてくれてありがとう。教えてくれたことを忘れないよ」「教える人になり、うまくできるか不安でしたが2年の子が真剣にやってくれたのでうれしかった」「忘れていた歯みがきの基本を思い出すことができよかった。これからも意識しながらしっかりみがきたい」といった声が聞かれました。

子どもたちの感想から、教わる側も教える側も意識が高まり、歯みがき技術の向上に手応えを感じます。ペア活動は、一人一人の子どもが主役となり、主体的に活動できる場として、また、楽しさや思いやりの気持ちを育む活動としてこれからも大切にしていきたいです。



●みがき残しがないかペアになって確認



●鉛筆持ちでみがきます



●体験講座で七宝焼きの作り方を教わる生徒たち



●PTAのお店が大盛況

野田中学校「文化祭」 学年を超えた交流の場

11月9日(土)、文化祭を開催しました。有志の舞台発表を皮切りに、体験講座、学習成果の展示や発表、合唱コンクールと、一日盛りだくさんの内容で実施しました。

体験講座では、ボランティアで駆けつけてくれた講師の先生の指導のもと、真剣にものづくりに励む姿や、実験などに取り組む姿が見られました。今年の有志発表のテーマは『SMILE・PROJECT～仲間と協力！ステージへGO！～』。テーマのとおり、舞台発表では学年や男女の枠を越えて結成されたチームも多数自主参加し、ダンスや劇を披露しました。昨年度より学校をあげて取り組んでいる「異学年交流」が、よい意味で実を結び始めていることがうかがえる一コマです。また、PTA役員さんの力強いご協力があり、バザーや模擬店も大盛況でした。生徒達も、お父さんお母さんのつくってお昼ご飯に大満足。地域の方も大勢訪れ、学年を越えた交流、地域の方との交流が、会場のあちこちで見られる心温まる文化祭になりました。